

# 水産実験所 公開実習

## 水産海洋実践教育 ネットワーク



北海道大学、京都大学、広島大学、長崎大学の水産実験所（水産海洋実験施設）は、文部科学省より教育関係共同利用拠点に認定されています。上記施設は水産海洋実践教育の推進とその充実を図ることを目的とし、水産海洋実践教育ネットワークを構築いたしました。本ネットワークでは、各実験所がそれぞれの研究フィールドの特徴と強みのある教育内容を活かし、学生が体系的に水産学・海洋学の知識を身につけることのできる実践教育システムを、共同で開発・実施しています。



水産海洋実践教育ネットワーク提供

### 平成30年度 連携プログラム

各大学の実習を合わせて受講することにより、より高い学習効果をあげられるような連携プログラムを構築しています。

#### 魚類の種苗生産・生殖生理に関する連携プログラム

##### 北海道大学 応用発生工学実習



##### 受精卵・仔魚を用いた 胚発生に関する実習

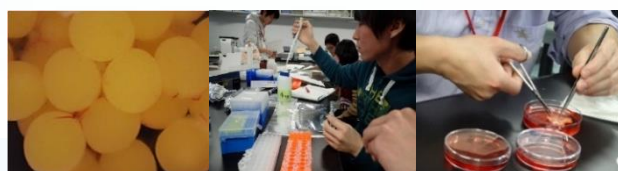
本実習では、採卵などの従来の実習に加えて、染色体操作や発生工学などの先端的な手法も体験し、水産生物の育種技術の未来への方向性への視座を与えることを目標としています。

場所：北海道大学  
北方生物圏 フィールド科学センター  
七飯淡水実験所



日時：平成31年2月25日～3月1日

##### 長崎大学 水産海洋環境学実習I(B)



##### 産卵親魚を用いて、卵子や精子 形成を理解するための実習

魚類増養殖における種苗生産の基本的な知識と技術について実験・実習を通して学習します。魚類メスの卵黄形成・成熟誘導、採卵方法等について実習を行い、魚類繁殖生理学ならびに魚類増養殖技術の基礎を学ぶことを目的とします。

場所：長崎大学  
海洋未来イノベーション機構  
環東シナ海環境資源研究センター



日時：平成31年3月5日～8日

**両実習を履修することにより、親魚から仔稚魚の確保までの  
種苗生産過程を理解することができます。**

#### 水産海洋フィールド教育プログラム受講修了証の発行

2つの連携プログラムを修了した受講生には各実習の受講証明とは別に  
水産海洋実践教育ネットワークより修了証を発行致します。

本修了証により、水産海洋フィールド教育プログラムを修了し、自ら  
積極的に水産・海洋に関する知識・技術を習得したことが証明されます。

詳細はHP参照または下記事務局までお問い合わせください。

水産海洋実践ネットワーク事務局

長崎大学 未来海洋イノベーション機構  
環東シナ海環境資源研究センター  
〒851-2213 長崎市多良良町1551-7

E-mail: [suisankyoiku@ml.nagasaki-u.ac.jp](mailto:suisankyoiku@ml.nagasaki-u.ac.jp)  
Tel: 095-850-7328 (7311)  
FAX: 095-840-1881  
<https://sites.google.com/view/suisankyoiku>

